

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月26日
【会社名】	ユニソルホールディングス株式会社 (旧会社名 フルサト・マルカホールディングス株式会社)
【英訳名】	UNISOL Holdings Corporation (旧英訳名 MARUKA FURUSATO Corporation) (注) 2025年3月28日開催の第4回定時株主総会の決議により、 2026年1月1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古里 龍平
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	大阪府中央区南新町一丁目2番10号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

当社代表取締役社長古里龍平は、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」）の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用し、当社グループの財務報告における記載内容の適正性を担保するとともに、その信頼性を確保しております。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものであります。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性があります。

2【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

財務報告に係る内部統制の評価は、当事業年度の末日である2025年12月31日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠しております。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制（全社的な内部統制）の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定しております。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行っております。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社グループについて、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定いたしました。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、金額的及び質的影響並びにその発生可能性を考慮して決定しており、当社及び連結子会社23社の内10社を対象として行った全社的な内部統制の評価結果を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定いたしました。

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、当社グループにおいて経営管理上各事業拠点における売上高が事業活動の状況をはかる指標として重視されることから、連結売上高を指標として採用しております。そして、財務報告に対する金額的及び質的影響の重要性を考慮し、また、上記の全社的な内部統制の評価結果が良好であることを踏まえ、各事業拠点の売上高（グループ間取引消去後）の金額が高い拠点から合算していき、連結売上高のおおむね3分の2程度に達している3事業拠点を「重要な事業拠点」として選定しました。加えて、選定指標から外れた事業拠点について、評価範囲に含めることの必要性について検討した結果、当社の主要事業セグメントの中核となる1事業拠点を追加いたしました。それらの重要な事業拠点では販売活動を行っており、商製品の仕入及び販売並びに在庫管理が重要な収益獲得活動であることから、当社グループの事業目的に大きく関わる勘定科目として「売上高」、「売上原価」、「売掛金」、「買掛金」及び「商品及び製品」に至る業務プロセスを評価の対象といたしました。さらに、虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う「退職給付引当金プロセス」「関係会社株式評価プロセス」「有形、無形固定資産の減損プロセス」「税金計算・税効果会計プロセス」を財務報告への影響を勘案して、重要性の大きい業務プロセスとして評価対象に追加いたしました。

3【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、2025年12月31日現在における当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

4【付記事項】

付記すべき事項はありません。

5【特記事項】

特記すべき事項はありません。